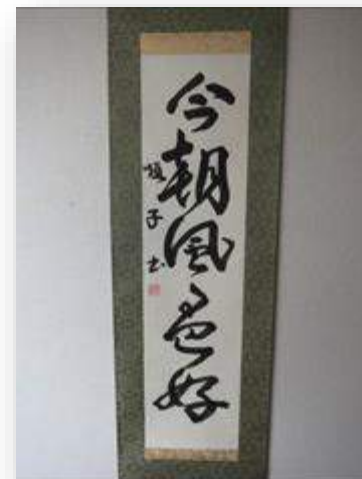




認定特定非営利活動法人
やまぐち発達臨床支援センター

令和4年度年次報告



経営理念

私たちは、本人の考える力を育て、保護者に子育ての楽しさ伝え、指導者の指導力向上に向けて取り組みます。

私たちは、子どもの見方を伝えていくことにより、みんなが笑顔になる社会の一助を担います。

私たちは、子どもたちから受けている感動に絶えず感謝しながら、共に成長し続ける姿勢を持ち続けます。

ビジョン

障がい児・者にかかわるすべての人たちが、

子ども等にかかわることにより、自分の人生を豊かにする。

みんなが見方（視点）を変えると、だれもが味方になれる。



昨年度の総会にて決意し、実行したこと

既存の組織に、補充する考えを捨て、新しいメンバーで新しい組織を作る。

○物理的資源の活用：これまで培ってきた内容を広めていく

☞ Amazon Kindleにて報告集創刊号から21号までを掲載する。

書籍の発行「お金の学習」6月出版

○人的資源の活用：運転資金確保に向けて

☞ 認定NPO法人の強みを活かした寄附を募る。

○スタッフの特性を活かす ☞ **英語キッズの新設**



なりたい自分 一年後になっているであろう自分

見方を変えると見え方が
違うことを伝えていける
人になる

仕事の内容を理解し、て
きぱきと仕事ができるよ
うになる

どこに何があるかと把握
でき、必要に応じて取り
出したり片付けができる

これまでの職歴、経験を
活かし、貢献して持ち味
を発揮している

どんな教材がどこにある
かがわかり、準備ができ
るようになっている

いつも体のどこかの筋力
に力を入れて過ごす
体を引き締める

今の健康状態をキープし
つつ、担当の子どもの発
達に合わせた教材を考
えている

健康で心身ともに問題
なくセンターで支援を続
けている

試験に合格している

利用者さんの名前と顔
を覚え、お子さんの名前
を呼ぶことができる

教材・具体物を適切に作
り上げることができる

利用者さんとスタッフの
誕生日を覚えている

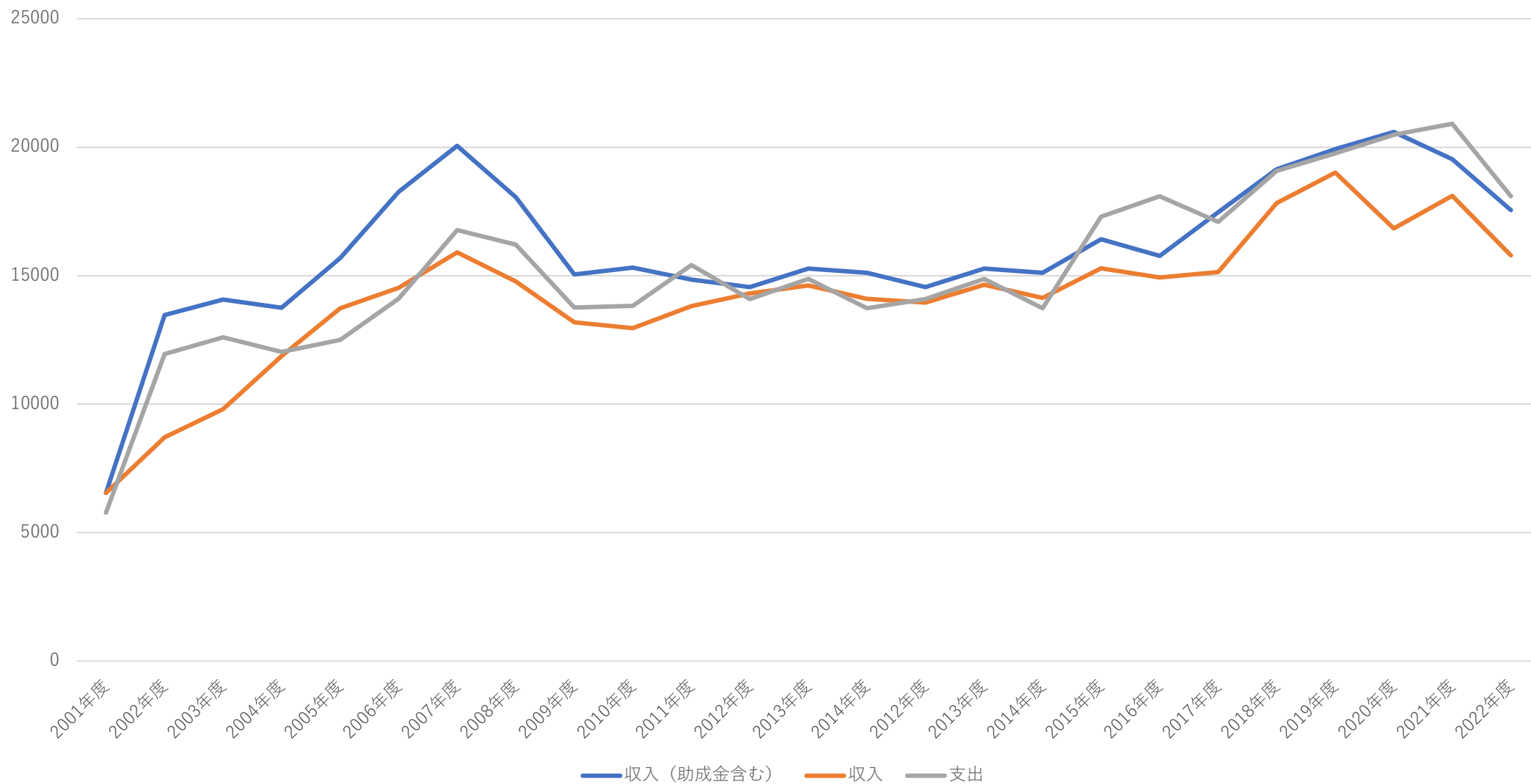
指導を自信を持って取り
組めるように、勉強を続
けていたい

時計の本を書いている

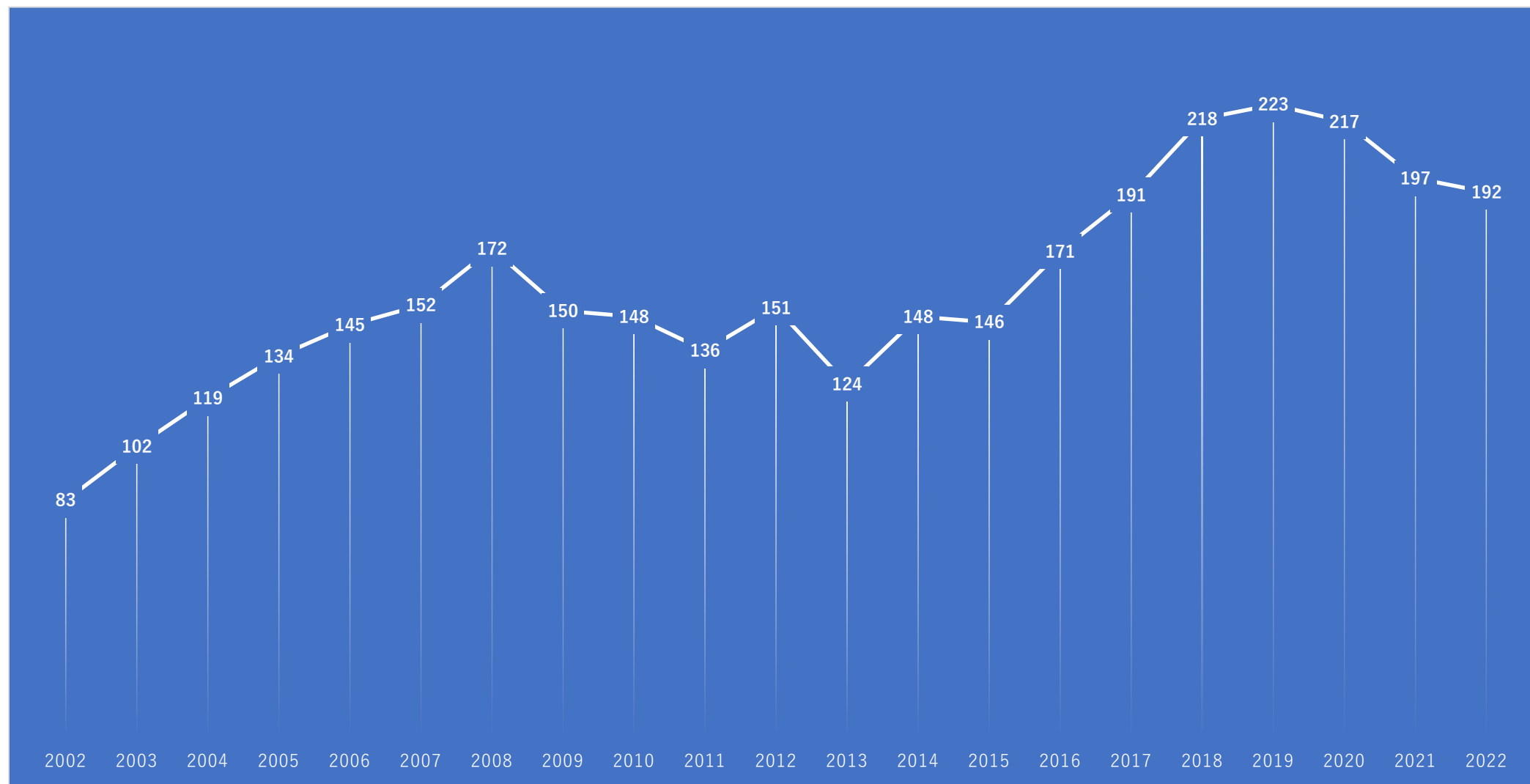
余暇支援を提案できるよ
うになりたい

小学校中学年・高学年
のソーシャルスキルト
レーニングを勉強する

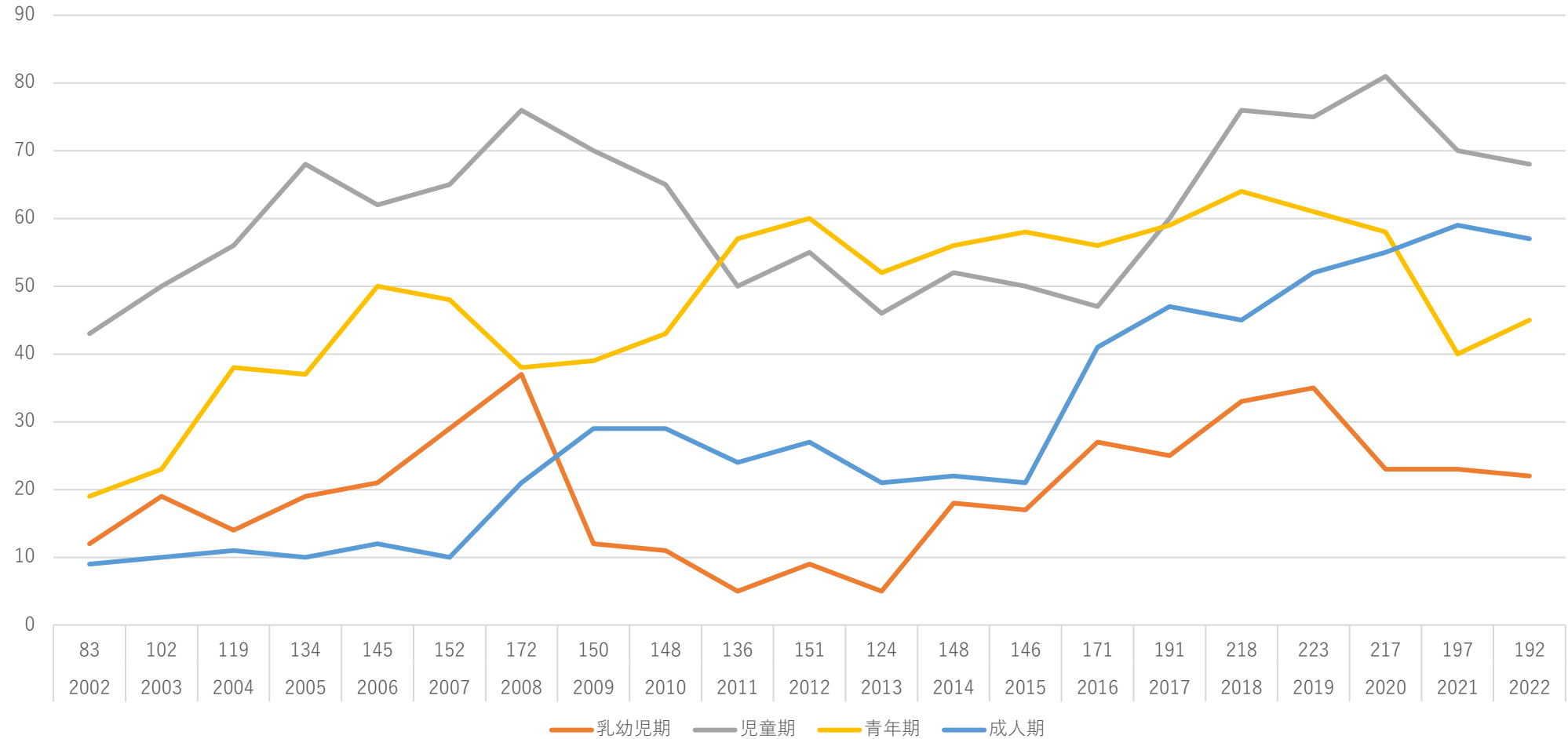
収入・支出 年次推移



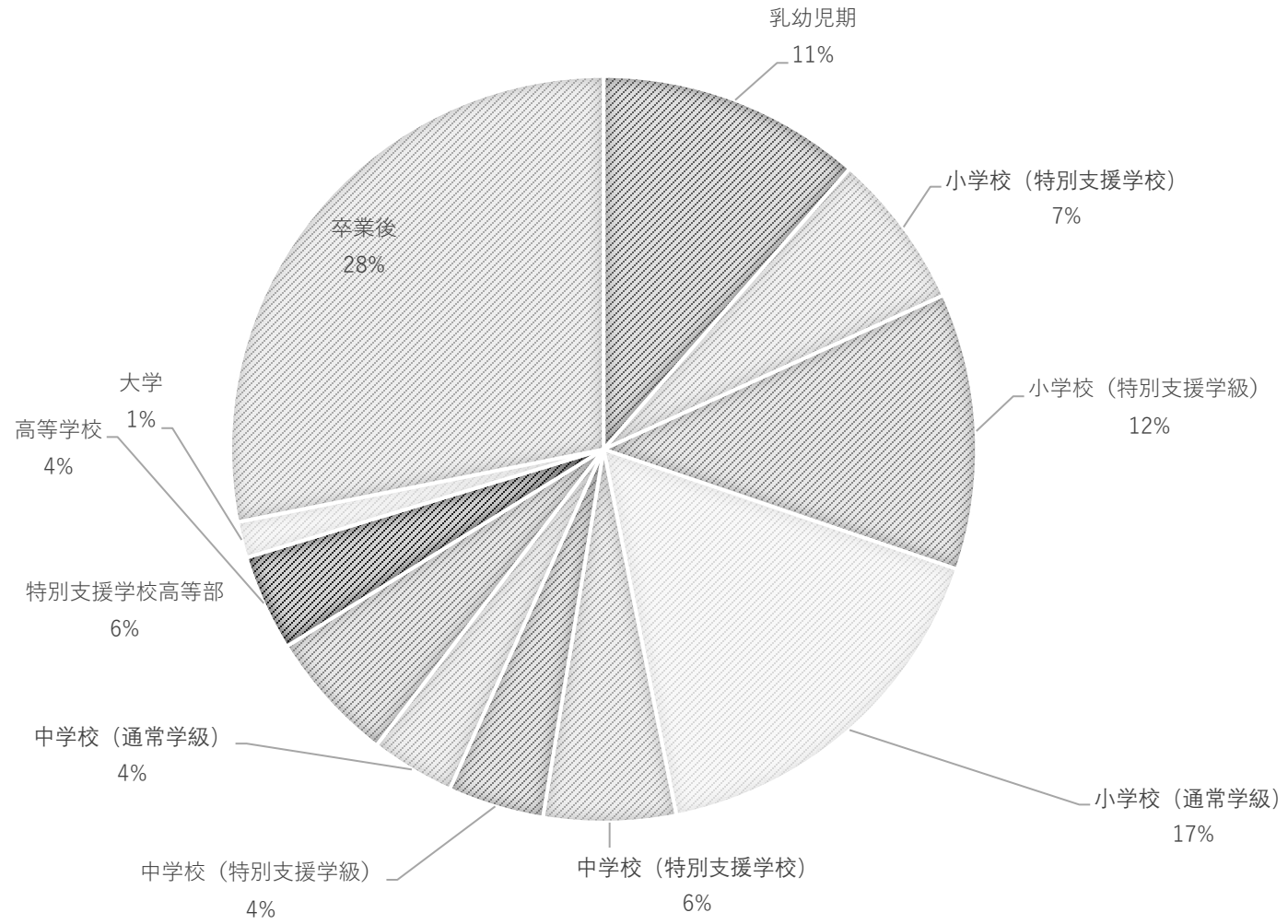
受益者年次推移



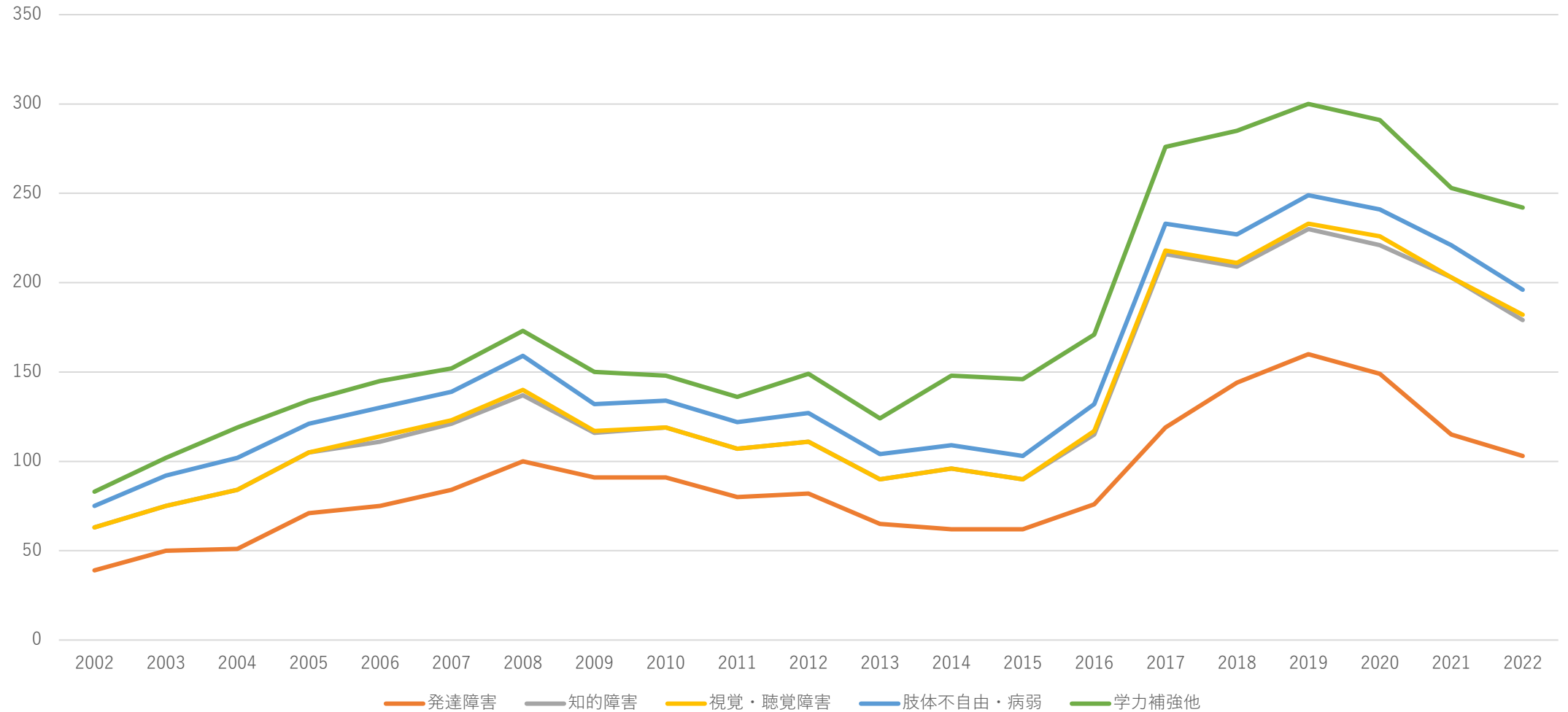
年齡別年次推移



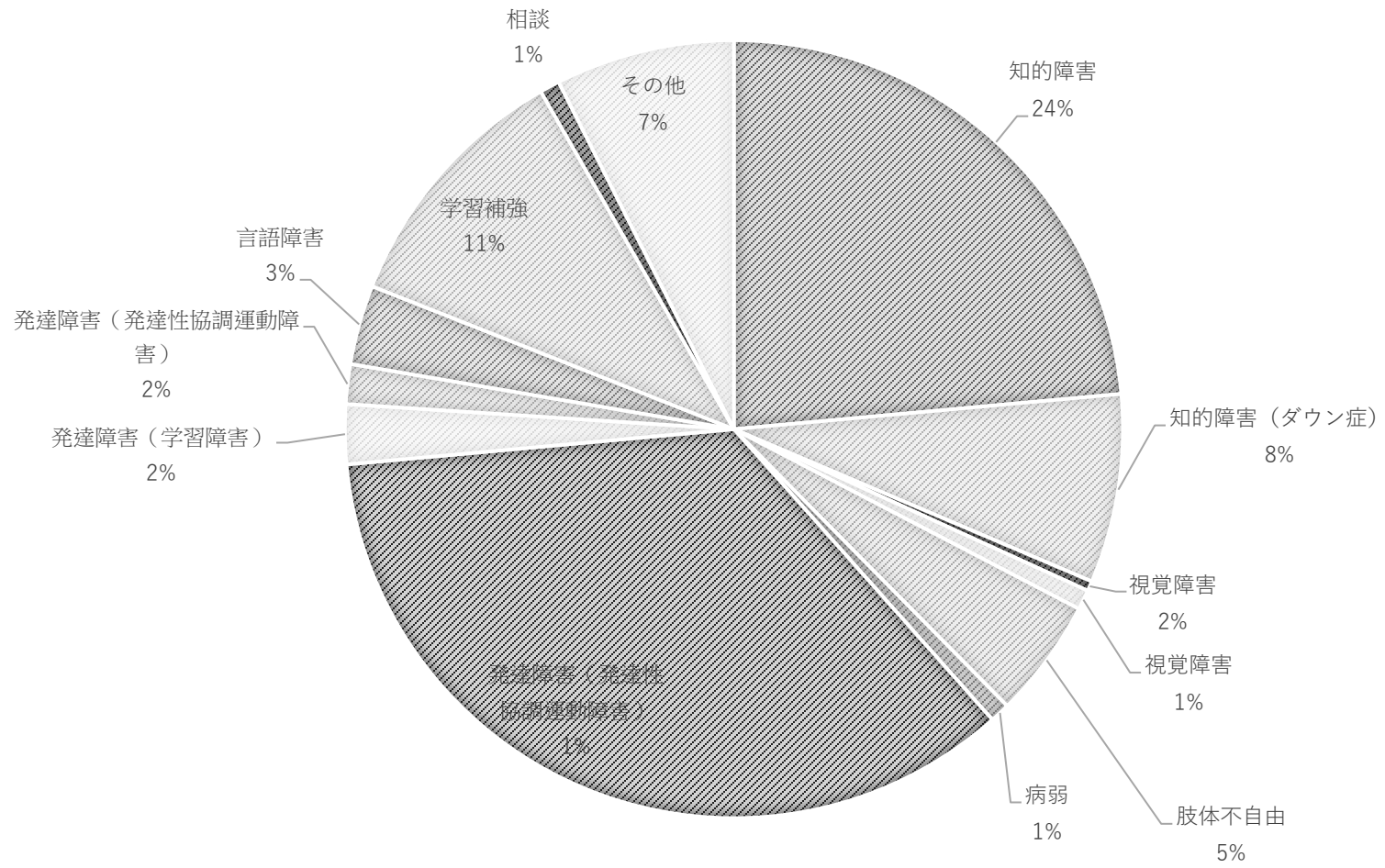
学年・年齢別



障がい別年次推移



障がい種別割合



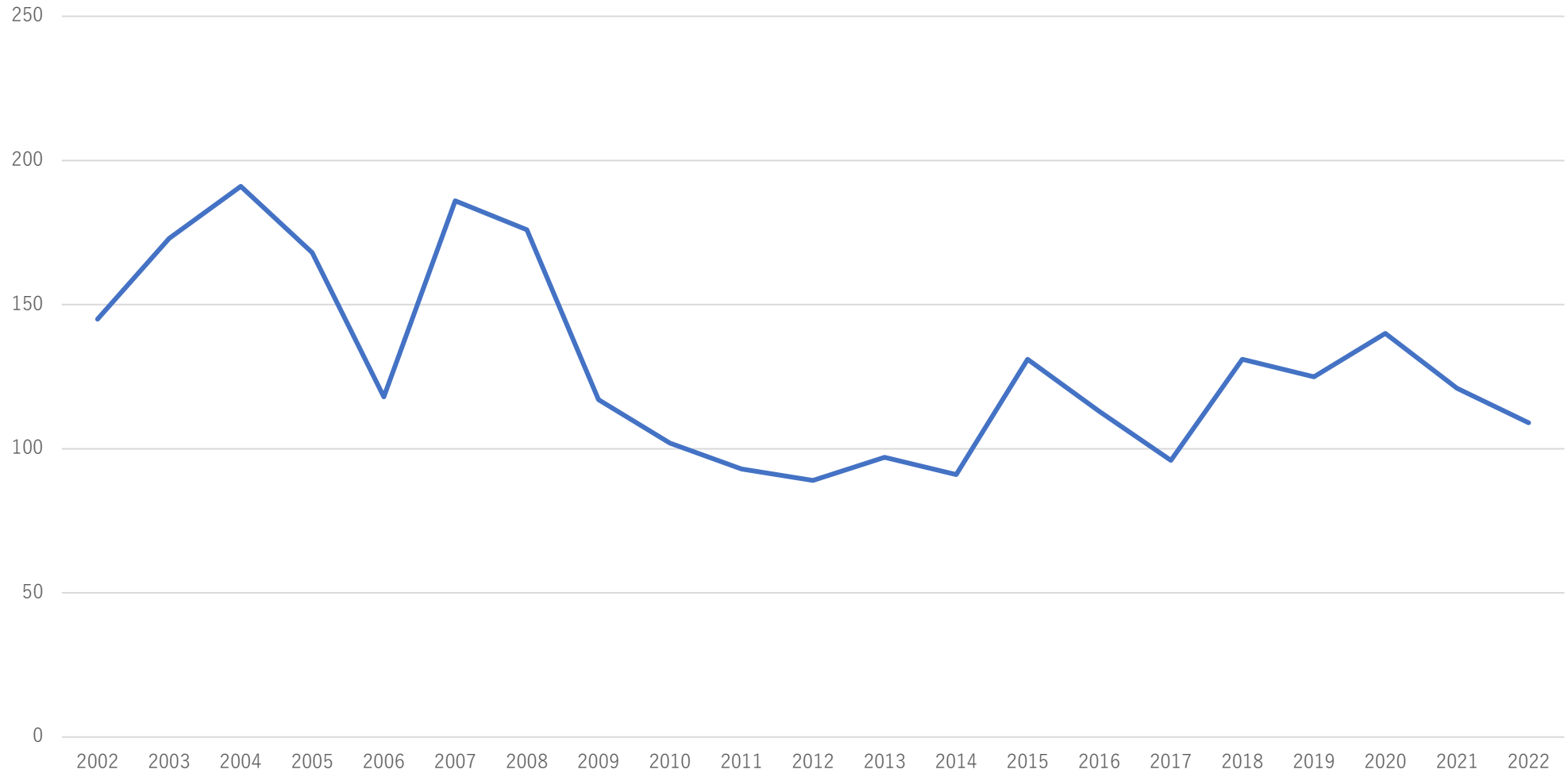
新規利用者 面接数

4月	0
5月	0
6月	1
7月	1
8月	0
9月	1
10月	1
11月	1
12月	2
1月	0
2月	3
3月	2
合計	12

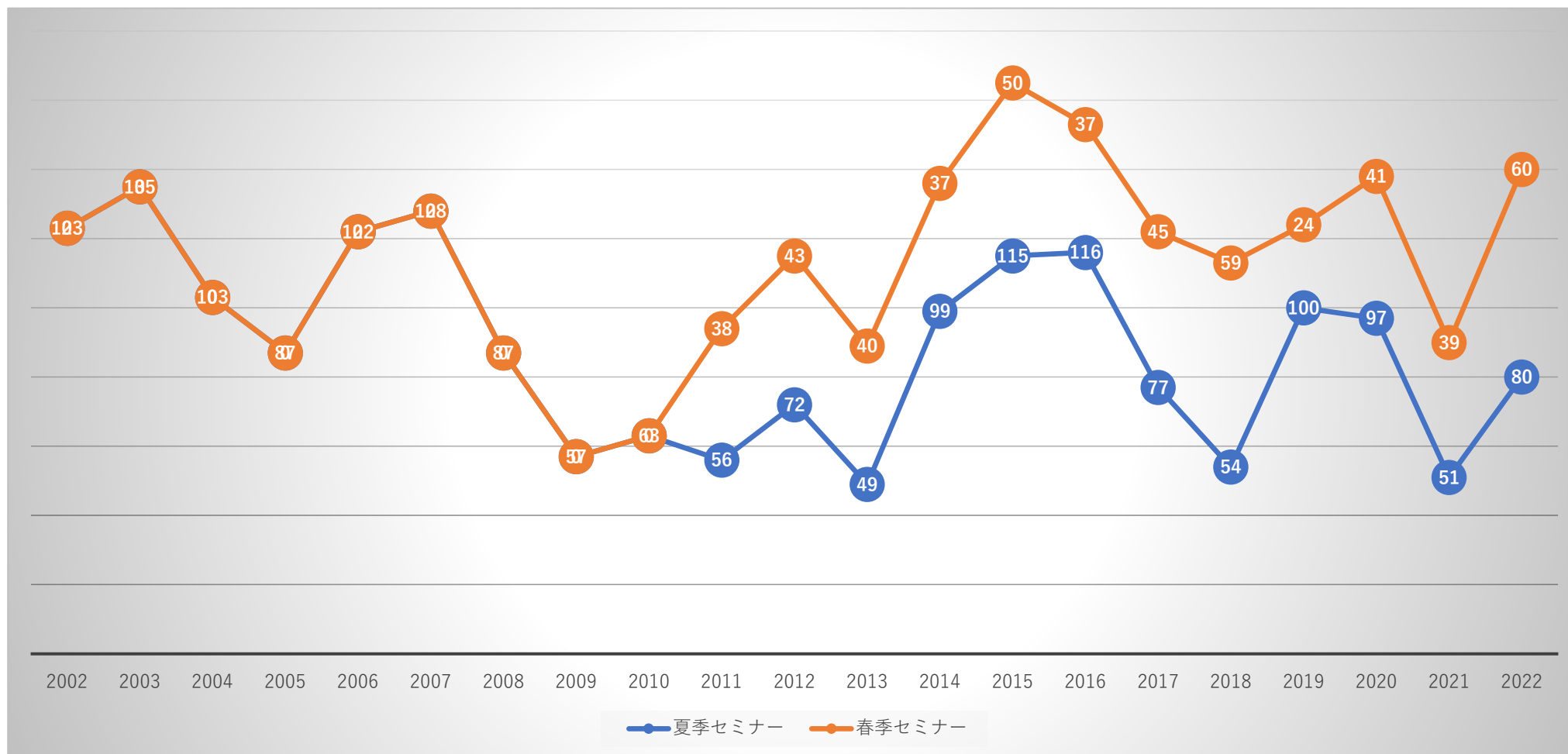
新規 問い合わせ件数

4月	1
5月	0
6月	1
7月	1
8月	0
9月	2
10月	3
11月	0
12月	1
1月	6
2月	1
3月	2
合計	18

贊助會員 年次推移



夏季・春季セミナー参加者 年次推移





夏季セミナー

～テーマ～ 「お金の学習」
準備段階からお金を支払うまで



参加者	82名
会場	13名
オンライン	28名

<https://youtu.be/zhwdqHKqUsU>

場 所：防府市地域協働支援センター「ルルサス防府」
日 時：7月17日(日)9:45～16:00 / 7月18日(月・祝)9:30～16:00
参加費：11,000円(受講料・動画代)

参加者数：会場参加 各日13名 / zoom参加 各日28名
(チーム参加：きしゃぽっぽさん・チーム広島さん)



実践型ハイブリッドセミナー



一日目

1. 数の基礎概念
数概念とは
2. 数える
3. 3ケタ・4ケタの数を読み分ける／仲間分け
4. 金種弁別
5. お金の三項関係



二日目

1. 10のまとまりを作る
2. 等価の学習
3. 等価を使って、いくらあるかがわかる
4. 等価を使って、必要額を出す
5. 買えるかどうかの判断
6. おつりの概念



春季セミナー

実態把握から実際の指導

参加者	60名
会場	13名
オンライン	47名

1. センターの理念

指導で心がけてきたこと

2. 理念の具現化

個の課題を解決するための小集団活動

子どもの行動を見逃さない目と発達段階に即して、スモールステップにより課題

解決する個別の学習

3. 実態把握から個別の指導計画作成のプロセス

4. 初回面接までの情報収集からアセスメントでの課題設定、そして指導へ

5. 瞬時の指導者の意思決定で課題を組み立てながら“できる”を増やす指導

場 所 : 防府市地域協働支援センター 「ルルサス防府」
日 時 : 3月21日(火) 9:45~16:00



夏季セミナー報告

センターの理念と実践を抜粋

認定NPO法人

やまぐち

発達臨床

支援

センター

理念

- 卒業なく、縦につなぐ役割を担う
 - ☞ 行政区分を取り払った支援
- 取り巻く支援者が手をつなぎ育てる 横につなぐ役を担う
 - ☞ 子どもの今を大切にする支援
- 障がいの有無、程度・種類にこだわらずに発達を促す

やまぐち発達臨床支援センターの活動



発達臨床支援事業

- ♡学習指導
- ♡ソーシャルスキルトレーニング
- ♡摂食機能訓練
- ♡動作訓練



発達相談事業

- ♡直接相談（個人・団体・企業）
- ♡訪問による相談
- ♡メール等での相談



発達臨床研修事業

- ♡夏季・春季セミナー
- ♡茶話会、ミニセミナー

スタンスとして

子どもたち、保護者の方と共に歩む
仲間に入れていただく

指導上の理念

否定・命令・禁止をしない指導

だめ! はやく! ちがう! を言わない指導

子どもができないのは指導者側の問題

子どものせいにしない指導

基礎トレーニングの場

個別の学習

練習試合の場

小集団学習

幼児キッズ
小学生キッズ

幼児・小学生英語キッズ

青年期の活動²⁴

キッズ（小集団指導）



担当： かやかべ & ふくい

キッズの概要

- 2002年スタート
- 各クラス 2~5人
原則、月2回
- 現行クラス
 - 3年生キッズ
 - 1年生キッズ
 - 幼児さんキッズ
 - なかよしキッズ (ダウン症の幼児さん)



キッズの目的

- 子どもたちも、保護者さんも、安心できる場であること
センターの理念のとおり、否定・命令・禁止を言わない指導をしています。
「外で家みたいに活動的な姿を初めて見た!」「学校では委縮しているので、キッズでのびのびしているところを見られて嬉しい」といったご感想を保護者さんからいただくことも多く、私たちも励みになっています。
- 子どもたちのソーシャルスキルを育てること
集団に慣れる、人の話を聞く、列に並ぶ、協力する、あいさつをする など
- 小集団の中で、学習上の課題に取り組むこと

キッズの組み立て

1時間の基本構成

1. 導入（注意喚起） …… 絵本、紙芝居、クイズ など
2. 個別 …… プリント学習など、個々の進度に応じた学習
3. 手指の巧緻性 …… 折り紙、ハサミ工作、ボタン留め、針通し など
4. SST …… 社会的なルールを身につけるための学習
5. ルール性のある活動 …… 身体を動かす活動、畑のお世話 など

※ 子どもたちの特性も様々、子どもたちが小集団になったときのチームカラーも、クラスによってまったく異なってくるため、クラスごとに子どもたちができるだけ安定して取り組めるプログラム順や構成を試行錯誤しています。上掲の順とは異なる形に落ちつく場合もあります。

英語キッズの活動報告

～小集団活動の価値と英語指導の実際～

やまぐち発達臨床支援センター

担当 黒木

1. 英語キッズ紹介
2. 英語キッズの組み立て
3. 成長のあしあと

1. 英語キッズ紹介

2022年4月より開始
小集団で英語を学びあう
ほぼ同年代の2人～5人で構成
原則 月2回

- ・幼児キッズ（未就学2名）
- ・低学年キッズ（3年生5名）
- ・高学年キッズ（4年生3名）

1. 英語キッズ紹介

「英語キッズ」の目的

個別指導でも英語の習得は可能であるが
同時に小集団を、時間をかけて育てていきたい。

- ・否定・命令・禁止を言わない指導
- ・安心安全の場「安全地帯」をつくる
- ・ソーシャルスキルを育てる
- ・個々の抱える課題を「集団の力」で解決
- ・英語を楽しむ土台づくり

安心安全の場づくり

- ・失敗が許される練習の場
- ・メンバーの抱える課題=集団のまなび
- ・互いを尊重しあえる関係性

2. 英語キッズの組み立て

1 時間の基本構成

1、ウォームアップ

あいさつ・数・天気・曜日等、それを使った表現

2、アルファベット

アルファベットの定着をはかるワーク・ゲーム

3、メインテーマ

教科書にそった表現ができるようなアクティビティ

4、ライティングや工作

その日のテーマにちなんだプリントや工作物

2. 英語キッズの組み立て

英語キッズ 指導の実際 (動画)

- 1、今日の気分・天気・数・アルファベット
(高学年)
- 2、体を動かし楽しむワーク
(幼児)
- 3、季節の行事やイベントを取り入れる
(低学年)

ダウン症児5名のクラス 2023年2月スタート

個別学習の柱

- ・弁別学習 (形・大小・細かな差異など)
- ・同じの概念形成
- ・書字に向けて線書きの学習
- ・指先の巧緻性の課題

- ・摂食指導 離乳期より完了期
- ・運動動作 歩行前からの訓練



なかよしキッズの柱

- ・プリント学習
線を書く、形を書く
- ・指先の巧緻性
はさみでお菓子の袋を切る、つまむ学習
- ・協力し合う
空缶を積む、畑の作業
- ・運動動作
台からのジャンプ
階段を上る

個々の成長が集団の中でどのように発揮されるか見たい!
就学前の段階で、行いたい!

自発的に立ち上がったことりの会

2019年5月立ち上げの研修会 摂食指導研修会

*動作法訓練会(大分より講師招聘)

*摂食指導・認知・動作の内容で3回実施:メンバーの入れ替わりあり

☞ コロナ禍により、中断

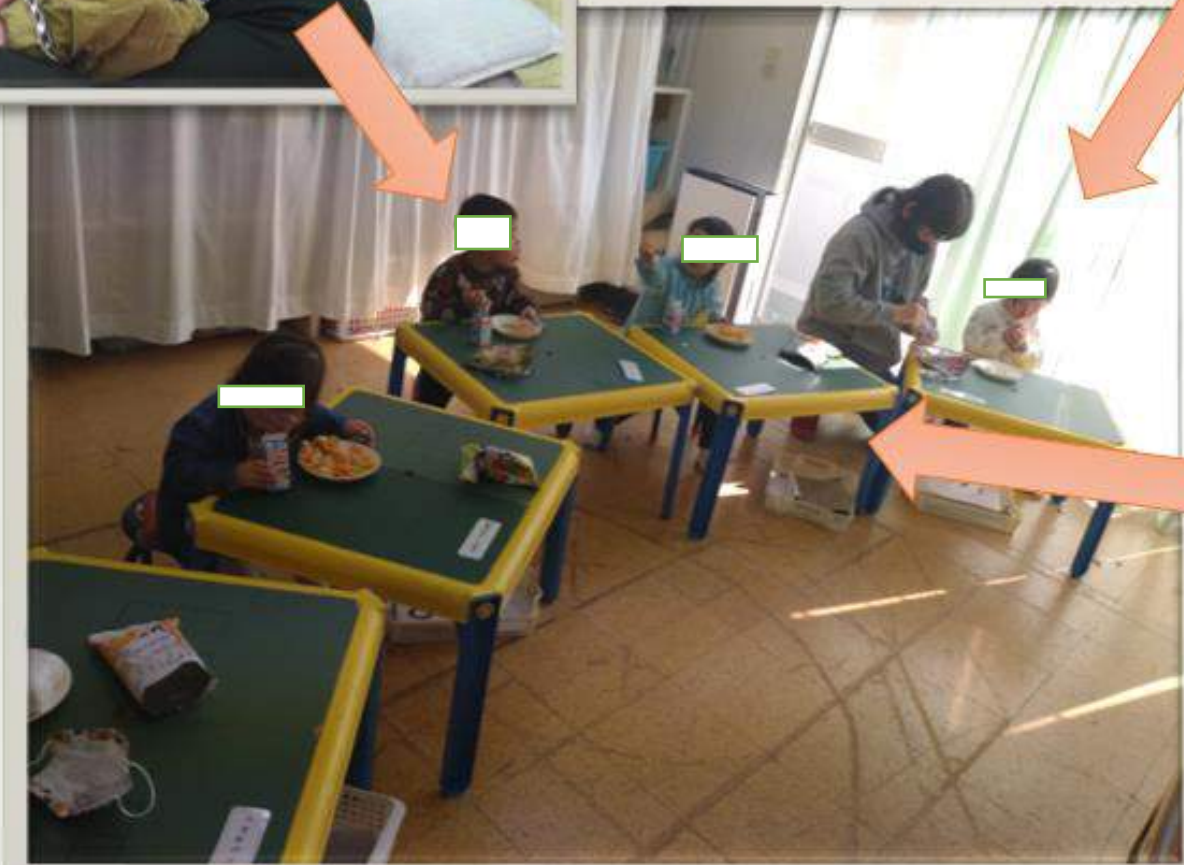
ことりの会に参加された子どもたちがセンターを利用するようになった。

☞ 月1回、2回の利用

0歳、1歳、2歳の子どもたち5名・・・現在3歳～5歳

2022年ロコミで3名(3歳～6歳)、2023年小集団活動に興味を持ち2名利用

実施2回で、体験を含むため、正式には4月スタート



寄付金・助成金

R4年

4月	赤い羽根共同募金会	700,000円
4月	NPO法人やまぐち県民ネット21 「中国ろうきんNPO寄付システム」	50,000円
6月	事業復活支援金	600,000円
9月	日本労働組合総連合会 連合山口「連合・愛のカンパ」	400,000円

R5年

3月	イオン幸せの黄色いレシート	11,000円 (ギフトカード)
----	---------------	---------------------



やまぐち発達臨床支援センター



虹とおひさま

- 令和5年3月で28周年を迎えました。
- 学んできたノウハウを 困っている子どもたち
保護者・支援者に伝えていく



直接的支援 個別指導、相談、研修
茶話会の充実
子育て・指導法web相談

間接的支援 ホームページ、FBで子育て、
特別支援教育の指導法を提供していく

- 教え方を伝えます
- 教える物を提供します

書籍 「お金の学習」発行

定額制動画配信 138本

演習型オンラインセミナーで、
指導法を伝える
4月開講 「とけいの学習」



令和5年度の取り組み

新たな試み

地域や利用者の方、全国で困っている子どもや指導者へ向けて/
運営資金の確保のために

○利用規約改定

○認定NPO法人の強みを活かした寄附を募る

○報告集を年次報告とする

○会報を紙媒体でなく、専用ページにて、情報をタイムリーに届ける

○年2回のセミナーの主体を虹とおひさまで行う

○日々の悩み、相談を受けることを大切に、茶話会を充実させる